

もし・落語で問い直す 貨幣や制度がなかったら？ 今日からはじめる私のアクション



どなたでも
ご参加
ください♪

2/7 土

16:15～18:45

飯田橋セントラルプラザ
4階・CD会議室

長島 龍人

<ながしまりゅうじん>

「お金のいない国」著者

1980年、武蔵野美術大学卒業後、

株式会社電通入社。

35年間 中部支社（名古屋）で

アートディレクターとして勤務。

1993年「お金のいない国」執筆、

2003年に出版し以後、

寸劇、落語、歌などで

理想社会のイメージを伝えている。

近年は、NHK番組に

本が紹介され話題になる。

「当たり前」を疑うことから、社会は変わり始めます。

お金や既存の制度に縛られず、それぞれの本来の生き方を考えてみませんか。

「わたしの一步」を共にみつける、実践の分科会を開催いたします。

登壇者



松村 直人

ひみこコーポレーション株式会社 /
一般社団法人TOKYO GAY 代表、
共生プロジェクト代表理事



伊藤 恭子

公益社団法人
シャンティ
国際ボランティア会

分科会プログラム

【セッション1】

長島龍人さんによる創作落語

長島龍人さんとの対談

事例紹介：お金や制度を超えた人

【セッション2】

グループディスカッション

「今日からはじめる私のアクション」宣言

■ 日時・会場・参加費

○分科会名：落語で問い直す もし貨幣や制度がなかったら？
今日からはじめる私のアクション

○日 時：2026年2月7日(土) 16:15~18:45

○参加方法：飯田橋セントラルプラザ4階

○定 員：会場20名



■ 市民社会をつくるボランティアフォーラム TOKYO 2026 について

「分科会11:落語で問い直す もし貨幣や制度がなかったら？ 今日からはじめる私のアクション」はく市民社会をつくるボランティアフォーラムTOKYO2026の分科会の一つです。このフォーラムでは、暮らしの中から見えてきた社会課題について、私たちに何ができるのかを一緒に考えていきます。今年のテーマは「これからを変える、挑戦を。～Action & Imagination～」です。みなさまのご参加をお待ちしています。

■開催期間 2026年2月7日(土)~8日(日)

■会 場 飯田橋セントラルプラザ・オンライン(Zoom)・ほか

■参 加 費 1分科会1,000円

会場参加・フィールドワークの3分科会以上は3,000円(オンラインへの変更不可)

*学生(専門学校含む)または18歳未満の方は無料

■企 画 ボランティアフォーラム TOKYO2026 実行委員会

■主 催 東京ボランティア・市民活動センター

■アクセス JR総武線 飯田橋駅 西口改札右手

地下鉄 有楽町線・東西線・南北線・

大江戸線 飯田橋駅 B2b出口



■ 参加申し込み方法

○「分科会11:落語で問い直す もし貨幣や制度がなかったら？ 今日からはじめる私のアクション」への参加を希望される方は、右のQRコードからお申込みください。(同時にほかの分科会への参加も申し込むことができます)

○参加費の支払いが完了すると、参加券がダウンロードできます。

○ホームページからのお申し込みが難しい方は、以下までお問い合わせください。



[お問い合わせ・お申し込み先] 東京ボランティア・市民活動センター 山添・高橋・杉山・吉田
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1 飯田橋セントラルプラザ10階
TEL 03-3235-1171 FAX 03-3235-0050 HP <https://www.tvac.or.jp/vf/>

Facebook



X(旧 Twitter)



Instagram



YouTube

